

宗像市市民参画等推進審議会 会議録（要点筆記）

日時	令和4年11月14日（月）9：00～12：00
場所	宗像市役所103会議室
委員	■ 新井佳代子 ■ 鎌田隆徳 ■ 木村健次 ■ 佐藤靖成 ■ 鈴木邦治 ■ 種田明美 ■ 東博子 ■ 福岡佐知子 ■ 山森直哉 ■ 吉村義廣 (五十音順、敬称略)
事務局	コミュニティ協働推進課政策係（花田課長、杉山係長、成瀬、西山）

1. はじめに

（課長あいさつ）

- ・市民サービス協働化提案制度で本市がますます活気と魅力にあふれるまちづくりにつながることを期待している。各委員の皆様には慎重かつ活発な議論をお願いしたい。

（審査会について）

- ・事務局から審査会の流れ等について説明。

2. 個別審査

①提案団体：一般社団法人 住マイむなかた「宗像市立学校営繕業務委託」

市担当部署：学校管理課

- ・提案事業企画書をもとに提案事業について団体から説明。
- ・担当課意見書をもとに担当課から事業や団体の活動状況について説明。

<<質疑応答等>>

（質疑） この事業を実施することで学校や行政の事務作業等が減少すると説明があったが、職員の残業時間の削減等に効果があるのか。

（担当課） 残業時間については、緊急対応や他の業務との兼ね合いもあり、正確な数字が算出できないものの、職員が修繕に係る対応時間は減少する。

（質疑） 年間約400件の事務処理をすることになっているが、事務体制等に問題はないのか。

（回答） これまで市営住宅の営繕業務を実施してきた経験があるが、業務量が多く、まだ円滑な業務はできていない。ただ、業務に慣れてくればより円滑に業務をこなせるのではないかと感じている。

（質疑） 「コスト面を含めて効率的に事業を実施できる」とあるが、昨年度と今年度と比較してコスト面でどれだけの効果があったのか。

（担当課） 市及び学校側の事務作業の軽減等によるコスト削減が期待され、年間数十万円

の削減を見込んでいる。

(質疑) この事業の有効性としては、専門家が現場確認にくること、即効性があることについては認識している。事務手続きはこれまで通り変更なく引き継がれて実施していると思われるが、事務手続きの内容を見直すことは考えているのか。

(回答) 市営住宅の営繕業務と比較しても業務量が多く、半期で約370件の業務が発生しており、学校側も本業務の対応に慣れていない。業務のフローの見直し等を実施していきたいと考えている。

(質問) 不具合のチェックは、それぞれが確認する体制となっているのか。

(担当課) 写真・動画等で不具合の程度や修正の内容などをLINEで連絡をとり、派遣員さんも含めて、3者で不具合の状況を共有している。

(意見) 大人用のバリケートと子ども目線からのバリケートは異なり、児童・生徒がいる環境なので、子どもの視点による安全管理が必要ではないか。事業計画の中に安全管理の項目を取入れ、安全に対して抜けがないようにしてほしい。またそういった目線に立って安全対策するように団体から業者に対して指導してほしい。

(意見) 業務委託前後の事業コストを比較する数字がないので、コストについては判断がつかないところがある。

(質問) どのように業者の選定しているのか。

(回答) 地域性と実績と専門性を加味して業者を選定している。業者の選定にあたっては、業者が偏らないように対策をとっている。

②提案団体：公益社団法人 青年会議所「成人式事業」

市担当部署：学校管理課

- ・提案事業企画書をもとに提案事業について団体から説明。
- ・担当課意見書をもとに担当課から事業や団体の活動状況について説明。

<<質疑応答等>>

(意見) 昨年度のはたちのつどいでは世界遺産関連の内容がパンフレットに記載されている。宗像市に世界遺産があるという意識がだんだんと薄れてきているため、世界遺産の良さを知ってもらうためにも来年以降もなんらかの形で世界遺産関連の内容を掲示してもらいたい。

(意見) 教育委員会でも世界遺産を活用して子どもたちの育成を行っている。以前、提案団体が世界遺産登録までの軌跡に関する動画を作製したものを拝見したが、市民等が世界遺産登録に向けて活動した内容がまとめられている。そういった動画の上映も検討し、宗像市のすばらしさを伝えてほしい。

(質問) 団体の会員は、男性が多く見受けられるが、女性の意見を取り入れる機会はあるのか。

(回答) 団体には女性のメンバーが5名在籍している。事業は理事会等で承認をうけないと実施できないため、そのような会議の場で女性の意見を伺う機会がある。また個別に設置している委員会にも女性のメンバーが入っており、過去には、女性

メンバーから託児所を設置していることをもっと PR する必要があると提案もあった。はたちのつどいの事業に対しては、参加者や会員にアンケートを実施し、意見をもらっており、そういった意見を事業の参考にしている。

(意見) 夢を実現する大切さを伝えるとあるが、団体の会員の方が宗像市のためにやっていることを冊子などで示すなど工夫してもらいたい。

③提案団体 : 一般社団法人 PENTAGON

「市民活動・NPO ボランティアセンターにおける市民活動 支援事業」

市担当部署 : コミュニティ協働推進課

- ・提案事業企画書をもとに提案事業について団体から説明。
- ・担当課意見書をもとに担当課から事業や団体の活動状況について説明。

<<質疑応答等>>

(質問) コロナ禍で活動するのに困ったこと等市民活動団体からの相談についてどういったことに留意してきたのか。

(回答) 活動する場所がない、活動の制限によって、行き場のない思いを抱える団体が多く、活動が出来ない、活動場所がないことで、メンバーが団体から離れてしまうことなどが起きていると聞いている。そういった団体が抱えている悩みを緩和してあげられるように努めてきた。他にもセミナーを通じてオンラインを利用した会議やイベントの開催の方法などを伝えてきた。

(質問) 宗像市の市民活動の未来について、担当課と十分に協議することができなかったとあるが、どういう点が不十分で、どうしていきたいと考えているのか。

(回答) 行政の担当課とは、情報共有を実施しており、各事業における連携は十分にできている。しかし宗像市として今後の市民活動に対するビジョンや目標の共有ができていなかった。市民活動の方向性がわかっているならば、団体からの提案も可能である。ただ、ビジョンなどが抽象的なものであれば、自分たちの事業がその方向性に適切なものであるのか判断がしづらいため、ビジョンや目標を具現化して共有していきたいと考えている。

(意見) 団体の名称から市民の方がどのような活動するのか判断しづらいと思うので、市民の方に団体の名称が浸透するように努めてほしい。

(意見) 過去には、人まち補助金の採択期間が終了すれば解散する団体が多くいたので、補助金の趣旨説明を提出段階で十分に行ってもらいたい。

(回答) 4年前までは、補助金が終了すると解散してしまう団体も見られていたので、申請団体に対して趣旨説明を丁寧に実施し、団体の方向性と補助金の趣旨が合わない場合はその旨をお伝えしている。この4年間で補助金終了後に解散する団体も少なくなり、団体が継続できる基盤ができつつあるのではないかと感じている。今後もこの基盤を引きついで、団体が自立していけるようにサポートしていきたい。

(質問) サポーターから会費をいただいていると思うが、サポーターとはどういう人を

指すのか。またサポーター会員は何名いるのか。

(回答) サポーターは他の団体では賛助会員などと表現されており、活動を支援していただいている方である。中間支援組織として活動しているため、積極的にサポーター会員を募集していないこともあり、令和4年度においてサポーター会員は1名となっている。

(意見) それぞれの特徴や役割分担をして協働を実施していこうという提案であったが、その中で指摘されていた宗像の課題であるプレイヤーが少ないことや情報が団体に届かないことについて、新しく設置したメッセージが具体的にどうなっていくか説明してもらいたかった。

(質問) 本日団体から提案があったビジョンや目標の共有について担当課としてどのように考えているのか。

(担当課) 団体と協議していく中で、本市の市民活動に対する具体的な市のビジョンが示せていない。今後、団体と協議を進めていき、市職員等が交代しても事業の内容がぶれないようにしていきたいと考えている。

3. 総合審査

①一般社団法人 住マイむなかた「宗像市立学校営繕業務委託」

審査結果：条件付き採択

【提案団体に対して】

- ・業者に安全管理の徹底を指導してほしい。
- ・事務処理が迅速、かつ丁寧に行えるように体制の改善を図ってほしい。
- ・発注、契約の業者を選定する際は、透明性、公正さの確保に努めてほしい。

【担当課に対して】

- ・児童に対する工事の安全性が担保できるよう業者と教育行政側の両者からの視点によるダブルチェックができる体制づくりを図ってほしい。
- ・事務処理を円滑に行うため、市、団体及び学校による協議を実施し、事務フロー等の見直しを図ってほしい。
- ・試行結果から事業内容を検証し、コストを含めて事業の見直しを実施してほしい。
- ・発注、契約の業者を選定する際は、透明性、公正さの確保に努めてほしい。

②公益社団法人 宗像青年会議所「成人式事業」

審査結果：採択

【担当課に対して】

- ・新成人が「大切にされている」、「期待されている」といった“つながる”感覚を育める式典となるよう努めてほしい。

- ・ 遠方の人、病気の人など現地で参加が困難な人も含めた全ての新成人が参加できる開催方式の維持に努めてほしい。
- ・ 特別講師の人選については、新成人の意見も取り入れるよう努めてほしい。

【担当課に対して】

- ・ 式典には、「世界遺産」など郷土愛が育まれる要素を取り入れるように努めてほしい。
- ・ 遠方の人等も含めた対象者の全員が式典に参加できるように予算を確保し、団体の負担増加にならないよう努めてほしい。
- ・ SNSを活用した情報発信を検討してほしい。
- ・ 状況に応じ、市の関連部署と十分に協議し、コロナ感染症の対応に努めてほしい。

③一般社団法人 PENTAGON

「市民活動・NPO ボランティアセンターにおける市民活動 支援事業」

審査結果：採択

【提案団体に対して】

- ・ SNSを活用して多くの世代に認知されるように努めてほしい。
- ・ 団体の名称・理念が、市民に浸透するように努めてほしい。
- ・ 宗像市の市民活動等に関する課題に対して着実に取り組んでほしい。

【担当課に対して】

- ・ 宗像市の活性化のため、人づくりでまちづくり事業補助金の申請団体の増加を図ってほしい。
- ・ 審議会に対して市民協働に関する情報提供に努めてほしい。
- ・ 宗像市の課題や社会的情勢等を踏まえた今後の市民活動推進の在り方を検討してほしい。

4. その他

なし

=散会=